

「パナソニック 香川の森」で、第4回森づくり活動を実施 ～フォレストマッチングで協働の森づくり～

去る12月1日（土）、「パナソニックエコソリューションズ内装建材株式会社」と「パナソニック ライティング香川株式会社」の社員42人が、仲多度郡まんのう町の「パナソニック 香川の森」で、4回目の森づくり活動を行いました。

これは、22年2月に県と同社、香川西部森林組合が協定を締結した「フォレストマッチング協働の森づくり」に基づくもので、県職員や香川西部森林組合職員、「かがわフォレスター」の指導を受けながら0.20haの区域で、間伐・枝打作業を実施しました。

その後、間伐したヒノキにナメコの植菌体験を行いました。



<仲多度郡まんのう町の「パナソニック 香川の森」で記念撮影する参加者>



<枝打作業>



<玉切り作業>



<かがわフォレスターの指導のもと除間伐作業>



<ナメコの植菌作業>

作業終了後、参加者は「年々整備されていく様子がよく分かる」、「枝打ちノコは、コツを覚えると簡単に枝打が出来る」などと話していました。

「パナソニックエコソリューションズ内装建材株式会社」と「パナソニック ライティング香川株式会社」は、今後も引き続き、間伐・枝打作業を実施する予定にしています。